

THE BASIC

クラフトバイヤー・日野明子さんが
幡の「いいもの」をセレクト

THE BASIC

私たちの商品は色も形も豊富であり、お客様も多岐に渡ります。それは良いところでもあり、品番が増える悩みもありました。

日野さんとの出会いは2023年2月。

日野さんの扱われている商品は台所用品という多くのカテゴリーにも関わらず、並んだ商品は形や用途が違えども同じ空気を醸し出し、空間の中で整理整頓された世界を作られていました。

取り扱われるものは現地に向いて、仕事の工程や歴史、作家さんや企業の苦勞を学び、作り手の方の人柄も含めて大切に販売されています。

「長く愛せる商品」

そんな日野さんのお仕事を拝見して、沢山ある幡の商品から定番と言える商品を客観的に捉え、着心地や使い勝手を納得した上、長く使ってもらえるものを一緒に考えてほしいと相談しました。

そして一年半が過ぎ、幡の定番品「THE BASIC」を完成させることができました。

キーワードは、スタンダード、ロングライフ、持続可能、ユニセックス、原点回帰、理由あるものづくり。

林田千華

1 marrow

読み：メロウ

意味：骨髄、真髄、核心

そのものの本質や物事の根本

ものづくりをする上で必要になる原料。

国内外にあふれる多種多様な素材を選ぶ前に、自社でのものづくりには無駄がないか。本来廃棄していたものは本当にもう使えないものなのか。ずっと頭の片隅にあった課題に目を向け、2年半の歳月をかけた新たな取り組みとして2023年の秋冬よりコレクションを展開。

「marrow」の原料は「蚊帳」。

着古されたかやの日常着を回収したり、縫製の際に発生する余り布を原料の一部として使用することで「循環型経済」を実践したサステナブルコレクション

春

秋

冬

素材のこと

この冊子に掲載されている生地は大きく分けて4種類それぞれの違いや魅力についてご紹介

1 marrow

P2 - 6

marrowの生地は、原料の一部に蚊帳やスラブを使用しています。着古された蚊帳の日常着を回収したり、縫製の際に発生する余り布を原料の一部として活用することで「循環型経済」を実践しています。

2 スラブ

P7 - 8

太さや撚りが不規則な紡績糸を、繊維業界では「スラブ糸」と呼びます。粗目に生地を織り立てる蚊帳織りでありながら、スラブ糸を使用することで空気を含み方や暖かさを実現しました。

3 蚊帳

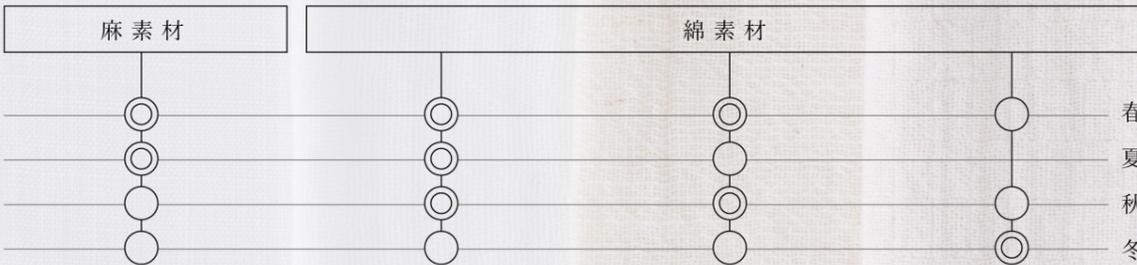
P9 - 14

奈良の地場産業である蚊帳。風は通すが蚊は通さない。通気性・吸水性に優れ、洗うほどに風合いが増します。幡の蚊帳は洋服からふきんまで快適に使えるように粗目織りのピッチにまでこだわっています。

4 麻・リネン

P15 - 17

幡では、創業時より大切にしている手績み（手紡ぎの意）手織り麻と、リネン糸の機械織りを中心にテーブルウェアやバッグをつくっています。上質な天然素材を使った製品をご提案します。



しあわせ[®] 井上企画・幡オリジナルの綿織物
HAPPY COTTON marrow・スラブのかや・蚊帳生地
こっ&on 総称「しあわせこっ&on」

marrow



ノーカーージャケット

ベーシックトップス

ショール



marrow ノーカーージャケット
MW8120 22,000円 (税抜 20,000円)
身丈 68cm 身幅 58cm 肩幅 40cm 衿丈 78cm

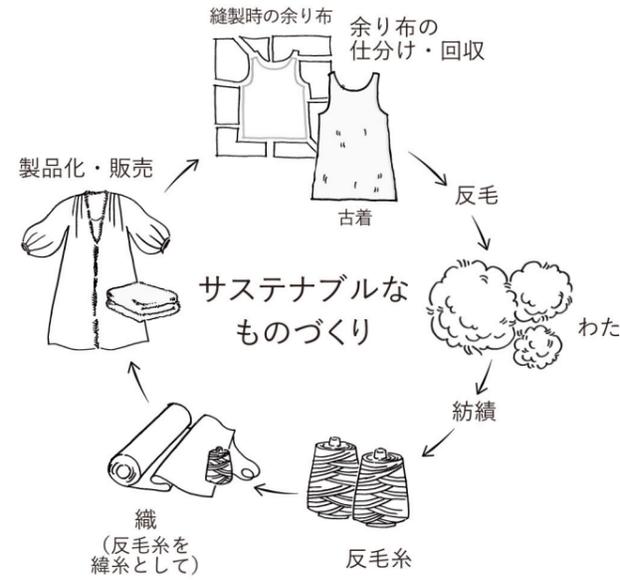


marrow ベーシックトップス
MW8016 17,600円 (税抜 16,000円)
身丈 53cm 身幅 58cm 肩幅 47cm 衿丈 72cm



marrow ショール
MW8001 8,250円 (税抜 7,500円)
約 55×190cm

蚊帳生地再生プロジェクト



地球に負担をかけない
「サーキュラーエコノミー」の実践
SDGs12番目「つくる責任、つかう責任」

marrow の特徴として挙げられるのが、まず二重織り（にじゅうお）という織り方。英語ではダブルフェイスやダブルクロスと呼ばれ、二重構造に織り上げた生地は、保温性が高く厚手なのに、軽量なのが特徴。生地の断面を見ると二重になっているのが一目瞭然。生地自体が空気を含むことで、身体と外気の間に空気の層が生まれるため、暖かさを保ってくれます。

井上企画・幡の「蚊帳生地再生プロジェクト」として、年間あたりの余り布の廃棄量を割り出し、回収に向けた縫製工場との連携など、各所で動く一方、「反毛（生地をわた状に加工する工程）」ができる工場を訪問したり、紡績工場に掛け合ったりと新たな動きも必要とされました。

循環型のものづくりを「今」実現することが今後の会社のため、そして未来を暮らすわたしたちのために必要であると考えました。このようなプロジェクトをアップデートし続けることで、微力ながら社会やアパレル業界に貢献したいと考えています。



↑ marrow クリームの断面
生地間に空洞があるのが分かる

冬に「綿」

ウール繊維でかぶれる人にとって、冬の服選びはなかなか難しいもの。そんな時の強い味方がこの marrow。「蚊帳生地再生プロジェクト」から生まれたこの生地は、残布や古着を一度、ほぐし、糸にし、こちらを緯糸（よこいと）に使い、二重織にしたので、合格点の温かさ。さらに質感もしっとり、しっかり、シワの風合いもよいです。かつ、材料は再利用しながら、手間は惜しまずアップサイクルして、「地球にいいことをしている」ことも嬉しいポイントです。

marrow



ノースリーブオーバー

テーバードパンツ



marrow ノースリーブオーバー
MW8025 27,500円 (税抜 25,000円)
身丈 101cm 身幅 57cm 肩幅 51cm



marrow テーバードパンツ
MW8022 24,200円 (税抜 22,000円)
ウエスト 65cm ~ ヒップ 123cm 総丈 85.5cm 股上 34cm

marrow



スカート

ノースリーブワンピース



marrow スカート
MW8122 24,200円 (税抜 22,000円)
ウエスト 65cm ~ ヒップ 112cm 総丈 77cm



marrow ノースリーブワンピース
MW8318 19,800円 (税抜 18,000円)
身丈 117cm 身幅 53cm 肩幅 40cm

2

スラブ

スラブ糸 / Slub yarn

太さや撚りが不規則な紡績糸を、繊維業界では「スラブ糸」と呼びます。

井上企画・幡は綿の糸を用いた蚊帳生地を衣類やふきんに仕立て、暮らしに寄り添った商品を提案してきました。

夏物としてのイメージが強い蚊帳生地。

幡の蚊帳は綿 100%でやさしい肌触りが特徴のため、「夏だけではなく寒い季節でも身に着けたい」とのお声をいただくことが増えました。

そんな中、表情のあるスラブ糸で蚊帳織りの生地をつくったら、空気を含んで暖かさが増すのでは？と思いつきました。そうすれば1年中身に着けられる商品が作れるという発想から「スラブのかや」シリーズが誕生しました。

春
夏
秋
冬

あたたかい蚊帳

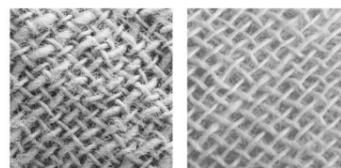


コットン素材の太さや撚りが不規則なスラブ糸を蚊帳織りにした「スラブのかや」シリーズ。糸自体が空気を含むため、通常の蚊帳生地よりも保温率が高いのが特徴。やさしい肌触りを通して楽しめるベーシックなデザインを揃えました。

☑ 太さ・撚りが不規則な「スラブ糸」

☑ 軽くてなめらか

☑ 隙間シーズンに着たいかや



スラブのかや 通常の蚊帳生地



ベーシックな形でどんな体系にも馴染むトップスとパンツ。だからこそ、より多くの方が着られるようにそれぞれ M/L サイズ展開にしました。上下セットでホームウェアとしてもおすすめです。ゆったりとしたデザインなので、インナーを工夫すれば長い期間着用できます。

スラブベーシックトップス

11,000円 (税抜 10,000円) 2色ナチュラル・ブラック (M) KS8110 (L) KS8210
身丈 62cm 身幅 59cm 肩幅 47cm 桁丈 71cm

スラブストレートパンツ

9,900円 (税抜 9,000円) 2色ナチュラル・ブラック (M) KS8290 (L) KS8390
総丈 87cm ウエスト 70cm ~ ヒップ 110cm 股上 33cm



薄手で軽い着心地のアウターです。コンパクトに畳めるので肌寒い時期は勿論、夏の冷房対策として靴に忍ばせておくのもおすすめ。ボックスシルエットですっきり着こなせるデザインです。

スラブカーディガン KS8112 13,200円 (税抜 12,000円) 2色 ナチュラル・ブラック 身丈 64cm 身幅 56cm 肩幅 41cm 桁丈 75.5cm

オーガニックコットンのリブで裾が締まったデザインパンツ。日野さんのリクエストから、ポケットをひとつ付けました。ウエストもゴム仕様でストレスフリーなので、ルームウェアとしても人気のアイテムです。

新スラブ裾リブパンツ KS8310 11,000円 (税抜 10,000円) 2色 ナチュラル・ブラック 総丈 92cm ウエスト 65cm ~ ヒップ 118cm

3

蚊帳

蚊帳 / かや / CAYA / MosquitoNet
江戸時代より続く奈良の伝統産業
通気性・吸水性に優れた綿 100%の織物です。

奈良晒にならんで、奈良の地場産業である蚊帳織り。「風は通すが蚊は通さない」と、日本の夏を過ごすために必需品だった蚊帳の生地で、「子供のための夏服を作ったら」と林田千華が考えました。

蚊帳生地は目が粗いため（だから涼しいのですが）縫製しやすい様に糊付けがされており、糊を落とすと1回も2回も収縮するため、業界では衣類にするなど、誰も考えていませんでした。

自身の子供が心地好く過ごせるようにと作った服は想像以上に快適で、ならば、と大人の服を自社で企画を始めました。しかし、販売に至るまでは3年余りの奮闘がありました。

いざ始めてみると、蚊帳生地で作成した衣類を仕立てることは、粗目織りに適した縫製を計画し、型紙は洗濯をして糊が落ちた時を見越して収縮を計算しなければならない。そして、今までの商品では行わなかった糊を落としての製品化は、予想以上の段階を踏まねばなりません。

そして満を持して2010年に販売開始。他にはない涼やかさで、多くのお客様にご満足いただける様な製品づくりを心がけています。



粗く織るために
糊付けを
惜しまず

「風は通すが蚊は通さない」の絶妙な粗織。それがかやです。縫製しやすいよう、織り上がりの生地をでんぶん糊に浸して目づれを防ぐ工程を加えます。洗濯によってこのでんぶん糊が落ち、ふんわり柔らかな蚊帳の日常着へと変化を遂げます。



かやベチコート ワンピース

KY8348 7,150円 (税抜 6,500円)
2色 晒・墨 身丈 108cm 身幅 50cm

かやベチコート スカート

KY8132 5,280円 (税抜 4,800円)
2色 晒・墨 総丈 53cm ウエスト 65cm ~

かやベチコートタンクトップ

KY8330 4,950円 (税抜 4,500円)
2色 晒・墨 身丈 63cm 身幅 48cm

かやベチコート パンツ

KY8140 5,720円 (税抜 5,200円)
2色 晒・墨 総丈 50cm ウエスト 65cm ~

気軽さとの
ギャップを
楽しむ

軽いうえ、シワも気にならないので、ふわっとカバンの中に潜ませて、旅や冷房対策にもバッチリ。着ればさまになる。トップスとパンツは汗をしつかり吸い取ってくれる安心感があります。毎日洗って、いい質感になるのもまた楽しみです。



かやベーシックTシャツ (M)
KY8710 11,000円 (税抜 10,000円) 2色
身丈 64cm 身幅 54cm 肩幅 46cm
袖丈 19.5cm 左肩ボタンあき

かやベーシックTシャツ (L)
KY8610 11,000円 (税抜 10,000円) 2色
身丈 71cm 身幅 64cm 肩幅 53cm
袖丈 20cm 左肩ボタンあき



かやパンツ (M) KY8575
9,900円 (税抜 9,000円) 2色
総丈 76cm 股上 32cm
ウエスト 65cm ~ ヒップ 106cm

かやパンツ (L) KY8475
9,900円 (税抜 9,000円) 2色
総丈 88cm 股上 34cm
ウエスト 65cm ~ ヒップ 108cm

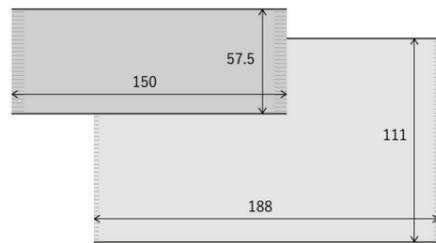


かやハオリ KY8056
8,800円 (税抜 8,000円) 2色
身丈 103cm 身幅 61cm 衿丈 63cm

軽くてすずしい でもあたたかい

蚊帳生地は重ねれば重ねるほど空気の層が生まれるため、あたたかさが増します。肩から羽織るもよし、首元に巻くもよし。畳めば小さくまとまるので、お出かけ時に鞆に忍ばせておくといざという時に便利です。

- ☑ 蚊帳生地は重ねれば重ねるほど空気の層が生まれるため、あたたかさが増します。肩から羽織るもよし、首元に巻くもよし。畳めば小さくまとまるので、お出かけ時に鞆に忍ばせておくといざという時に便利です。
- ☑ 軽い
- ☑ チクチクしない
- ☑ 空気を含んであたたかい



かやショール
KY8215 2,200円 (税抜 2,000円)
つるばみ・鉄紺 約150×57.5cm

かや大判ショール
KY8128 4,400円 (税抜 4,000円)
銀ねず・つるばみ 約188×111cm

足元を 快適に

井上企画・幅では綿素材を中心にレッグウェアもつくっています。お客様からいただいたお声を少しだけご紹介。

コットンレギンス

『素材が良いので、今までレギンス着用で起こっていた肌のかゆみ等は全く感じません。レギンスというフィット感がピッタリしたものと印象でしたが、こちらはフワッと優しい着用感でした。寒い時期はもちろんのこと、夏の冷え対策にもよいと思いました。後ろのお尻部分があるので履き心地もよいです』

ピンストライプソックス

『シルクが少し入っているので、履いた時の肌触りがつるりとした印象。細めのストライプは適度なこなれ感があって着回ししやすいです。フィットするので、スカートやワンピースと合わせるとすっきり足首が細く見えます』

ピンストライプソックス シルク混
PS8015 1,650円 (税抜 1,500円) ベージュ
約22.5-24.5cm

コットンレギンス
AM8040 4,400円 (税抜 4,000円) ベールグレー
婦人用M~L ヒップマチ付 ※在庫限り

marrow パプーシュ
MW8345 4,950円 (税抜 4,500円)
2色 クリーム・ダーク 婦人用フリーサイズ~24cm



心地よさの理由

井上企画・幅が本格的に蚊帳の衣類を作り始めたのは2010年ごろ。子供のために蚊帳生地で作った衣類は肌触り、風通しの良さ、すぐに乾く気軽さなど、利点がいっぱいあることを再認識。しかし、本格的な製品化を考えると、いくつかの課題がありました。

第一のハードルは「粗目織」であるための「滑脱」でした。目が粗いために生地が糸が抜け落ちやすく、縫い方の調整やデザイナーの制限などが出てきました。ですがこの粗目織であることは、蚊帳生地の最大の特色。糸の番手(太さ)や1インチあたりの

経糸と緯糸それぞれのピッチ(間隔)など、試作やテストを重ねながら、「幅独自の着るための蚊帳生地」を作りました。

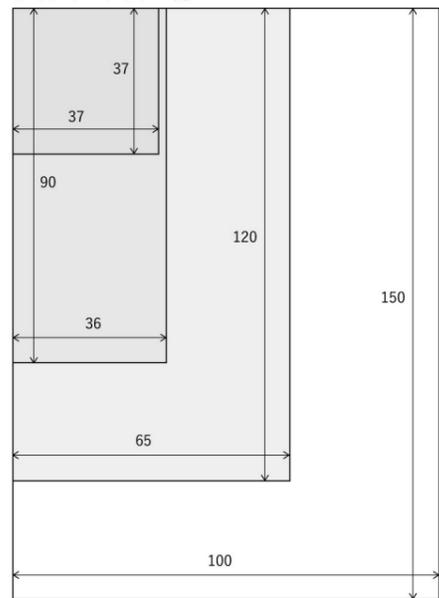
第二のハードルは水を通すことで縮むこと。洗濯後の収縮計算をしながら、出来上がりのサイズを考慮したパターンを考えました。

綿100%のため吸水性が良いのはもちろん、糸一本一本の空気に触れる面積が多いことにより速乾性にも優れています。洗えば洗うほど生地の目がほぐれて糸が空気を含み、柔らかく変化していく様子はまさに生地を育てる感覚です。

肌に触れるものだから、心地よく使えるものになりたい。そんな想いを込めてものづくりをしています。



かやタオルサイズ一覧



かやハンドタオル
IY8408 1,100円 (税抜 1,000円)
銀ねず・つるばみ 37×37cm

かやフェイスタオル
IY8220 2,200円 (税抜 2,000円)
銀ねず・つるばみ 90×36cm

かやバスタオル
IY8235 3,850円 (税抜 3,500円)
銀ねず・つるばみ 120×65cm

かやーフケット
IY8060 6,600円 (税抜 6,000円)
銀ねず・つるばみ 150×100cm

かやピローケース
IY8118 1,980円 (税抜 1,800円)
つるばみ 65×50cm (洗い後約59×44cm)

リネンのボディタオル
JB8021 2,310円 (税抜 2,100円)
つるばみ 42×90cm (本体麻100%・両端綿100%)

かやピローケース

リネンのボディタオル



かや三角巾

井上企画・幡の直営店で、キッチンスタッフが着用していたものを製品化しました。蒸れにくく、実用面でもスタッフからお墨付きを得ています。お料理教室やお掃除にもおすすめ。

IY8015 銀ねず 1,650円(税抜1,500円) 約86×86cm



● シンプルかや鍋つかみ

自家用にもギフトにも人気のコンパクトな鍋つかみ。鉄瓶、ヤカン、鍋蓋、コーヒーポット、グリル調理容器など、大きな鍋つかみでは持て余すものを安全に扱える様になりました。シンプルな引っかけループはスタイリッシュなキッチンにも合います。
IY9210 2色 銀ねず・つるばみ 1,100円(税抜1,000円) 8×12cm



● シンプルかや野菜袋 S

ニンニクやミニトマト、柚子やすだちなど、小さめの野菜や果物にちょうどいい S サイズ。日野さんアレンジにより、縛るための紐を付けました。キュッと縛ったり、輪っかにして引っかけたり…。ウッドチップを入れて下げておくのもおすすめです。
IY9008 2色 銀ねず・つるばみ 880円(税抜800円) 12×15cm



● シンプルかや野菜袋 L

通気性に優れた蚊帳生地の特徴を生かした野菜保管用アイテム。上部を折ることで、高さ調節ができます。ごろごろした玉ねぎやじゃがいもを入れたり、少し高さのあるとうもろこしやさつまいもを入れたり。日野さんチョイスの2色で展開しています。
IY9110 2色 銀ねず・つるばみ 1,100円(税抜1,000円) 27×30cm



かやかっぱう着

洗うほどに馴染むかっぱう着は、動きやすいゆったりシルエット。帰宅してそのまますっばりと被れば、すぐ家事に取り掛かれます。吸水・速乾性に長けており、水仕事やガーデニングにもおすすめです。

KY8095 つるばみ 12,100円(税抜11,000円)
身丈87cm 身幅60cm 衿丈74cm 生地4重 後ろひとつボタンあき

「寄り添いながら使い倒したい」と思えるアイテムたちです。
特に気に入っているのはお台ふき。八重の厚みはしっかりと拭き切る感じで、なんとも気持ち良いです。
THE BASIC では、色数を抑えています。実は色数のラインナップはアイテムにより多いものと20色。このページでは、幡のお客様のお声も含めてそれぞれのアイテムをご紹介します。
台所は明るくしたい!という方はぜひ、探してみてください。



かやお手ふき

3重仕立てのお手ふきは、吸水性と速乾性のバランスが良いのが特徴。ハンドタオルとしてはもちろん、お茶碗や小皿を拭くふきんとして使っている方も多い様です。一般的なガーゼより粗目のため、赤ちゃんのお口拭きにすると汚れがよく取れます。

IY8104 2色 墨・銀ねず 605円(税抜550円) 37×37cm
1色につき5枚ロットでご注文ください

「それぞれのおすすめポイント」
野菜袋は蚊帳の枕詞である「風は通しても蚊は通さず」に一番ピッタリのアイテムであることは言わずもがな。
布巾系の「棉ふきん」、「お台ふき」、「お手ふき」。どれも手に触って使い、毎日洗いたいもの。それぞれの触るものによって厚みを変えているところが惜しいです。
棉ふきんは二重だから、洗った物を拭いて、フックに掛ければ、乾きが早い。
お手ふきは、三重でしっかり水分をとってくれるのが嬉しい。



● かやお台ふき

8重仕立てのお台ふきはなんといっても吸水性が抜群。そして蚊帳生地の特徴である粗目織りが汚れをどんどん絡めとってくれる優れモノ。いただきものなどで幡の商品に出会うきっかけとなるアイテムで、リピート率 No.1 です。

IY8105 2色 墨・銀ねず 715円(税抜650円) 29×25cm
1色につき5枚ロットでご注文ください

かやの定番アイテムといえば布巾。痒い所に手が届く豊富なバリエーションは、用途によって重ねが違うのが味噌。
ニンニクや生姜など、風通しが重要なモノを入れる「野菜袋 S」は一重。
拭いたり、漉したり、包んだり、の「棉ふきん」は二重。ちょっと重量のあるジャガイモや玉ねぎを入れた「野菜袋 L」も二重。
「お手ふき」はちよつとふつくらんの三重。そして「お台ふき」は、なんと安心の八重! 作り手の気配りが感じられます。

日野さんが選ぶ蚊帳の定番



かや棉ふきん

2重仕立てのふきんはなんといっても乾きの早さが魅力。大き目サイズなので用途も様々。食器拭き以外にも、濡らしてお料理に掛けて乾燥防止に使ったり、小風呂敷として、三角巾として、首元の日避けなど、様々な使い方ができます。

IY8007 2色 墨・銀ねず 825円(税抜750円) 58×58cm
1色につき5枚ロットでご注文ください

4

麻とリネン

手織り麻 / ラミー / RAMIE

原料は苧麻 (ちよま)

昔ながらの績み・手織り麻の生地。わたしたちは『旧製生平 (きゅうせいびら)』と呼んでいます。

績む (うむ) とは、麻の繊維を細く裂き、繊維と繊維を1本1本手作業で繋いでいくこと。そうしてできた糸を、今度は手作業で織り上げていく。地道な作業を繰り返すことで上質な生地が出来上がります。

リネン / LINEN

原料は亜麻 (あま)

幅の広い織機で織り立てたリネンは、さらりとしたテクスチャが魅力です。一言にリネンといっても、幡では樹脂加工を施したり、糸の番手を変えて厚手の帆布に仕立てたりと様々な表情のリネンを扱っています。丈夫で扱いやすいのが特徴です。



幡と麻

奈良の伝統工芸である「奈良晒」

かつては奈良町のおよそ九割はこの奈良晒に関連した職を持っていたと言われるほど盛んにつくられていました。晒された純白の手織り麻は、その質の良さと美しさから江戸時代には幕府御用産品として重宝されていました。

井上企画・幡は、そんな奈良の地で写真家の井上博道と奈良晒の老舗に生まれ育った井上千鶴が、日本の伝統的な



美しさを取り入れた暮らしの提案として、麻生地を使った生活雑貨をつくりはじめました。

手績み手織りの麻の質感は表情豊かで、苧麻の茎の色により繊維の色も微妙に異なります。反物を地の目に沿い、丁寧に手切りで裁断し縫製を施すことにより、品格のある商品が出来上がります。現代のライフスタイルに合う質の高い麻製品をこれからも提案したいと思えます。

質感に迫る

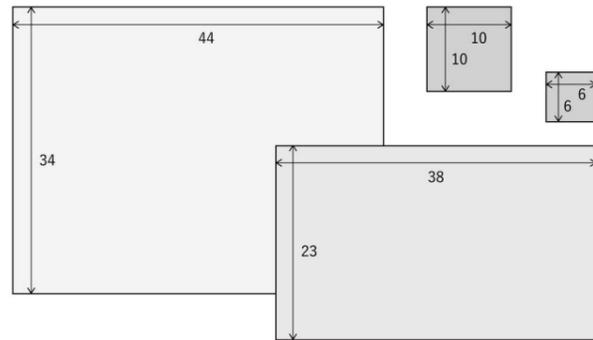
数寄屋袋という、お茶席や冠婚葬祭の場などで袱紗や扇子、懐紙などを入れる袋を指します。

いわゆるポーチの役割として存在しますが、最近ではその独特のフォルムが海外からも注目され、ジャパニーズクラッチバッグと呼ばれることも。

手に触れるものだからこそ、質感にこだわりたい。一本一本苧麻 (ちよま) を裂き、何日もかけてカタンカタンと織り立てる。原料の栽培から縫製に至るまでを考えても、たくさんの方の手を経てできあがったこの数寄屋袋。手仕事ならではの質感は機械織りには無いものです。



手織り麻数寄屋袋
IR5050 5,500円(税抜5,000円)
2色 生成・黒 18×15×3cm ※マグネット付



手織り麻の テーブルウェア

パリッとした麻という素材は、他の繊維にはない気品があります。お客様をもてなすテーブル周りの布にはピッタリ。
井上企画・幡が使用する、手績み・手織りの「旧製生平」の質感は、その中でもとびきりです。使い込むほどしなやかでとろみが増し、愛着が湧きます。
今回、初お目見えの6センチの小さなコースター。小さなくみ出しや一口ビールなどに寄り添う大きさです。

色麻ランチョンマット (大)
IR3020 2,530円(税抜2,300円)
3色 44×34cm ※一重仕立

色麻ランチョンマット (小)
IR3014 1,650円(税抜1,500円)
3色 38×23cm ※一重仕立

色麻コースター
IR1004 770円(税抜700円)
3色 10×10cm ※袷仕立て
1色につき2枚ロットでご注文ください

小さな色麻コースター
IR1005 550円(税抜500円)
3色 6×6cm ※袷仕立て
1色につき2枚ロットでご注文ください

はたらきもの バッグ

グレースリネンのバッグを持っていくと、必ず、何の素材？と聞かれます。「リネンに顔料を二度塗りした樹脂加工」というこのバッグはなんとも独特な風合いに惹かれて手に取りました。

さて「3wayとは?」。1、にトートバッグとして持ち手を手で持つ。2、に緑の内側のフックに付属のベルトをつけてショルダーに。3、として外側の真ん中あたりについたフックにベルトをつけて、上部を折り畳む。この三変化で随分、様子が違って見えます。

使って実感したのは、内に三つと外に二つのポケットの有り難さ。見た目よりも容量があるのでたくさん物を入れがちですが、これだけの数のポケットがあれば、それだけに仕分け、慌てずに物を探し出せます。ラップトップPCも入れて、ポーチやちよつとした買い物も入れ……と、

あれも入れ、これも入れ、と膨れた時は、蓋についたマグネットでしっかり閉じると安心感があり、見た目の縮まりも出てきます。ついつい入れすぎて、重くなってしまうのは賢い人な悩みですが、その重さにも耐え得るしっかりとした縫製で頼もしい限りなのです。今回、角布がつき、さらに頼り甲斐が増しています。

新グレースリネン 3way バッグ

GL6114 15,400円(税抜14,000円)
2色展開 28×35×12cm
※持ち手・底一部牛革、マグネット付
紐着脱・長さ調節可、前面外ポケット
内側ポケット付



ホワイト

ブラック



産地と 手を組む

コロナも明け、仕事で台湾に行くにあたりこちらを入手。平和な台湾とはいえ、もしバ

スポーティがなくなったら大変。そして(昔ながら紙チケツトですが)スマホも今は必須。

この二つがしっかり入り、さらにハンカチやメモも入れられ、予想以上の活躍をしてくれたのがこのサコッシュでした。荷物をクロックに預けて、両手を自由にした立食パーティーなどの時にもびつたりです。



L字レザーサコッシュ
TY6015 16,500円(税抜15,000円) 25×18cm
※L字部分・ショルダー紐・ファスナー引手:牛革
ファスナー付、内側ポケット付、紐長さ調節可、在庫限り

L字レザートートバッグ
TY6016 17,600円(税抜16,000円) 35×32cm
※L字部分・持ち手:牛革、マグネット付
内側ポケット付、在庫限り



クラフトバイヤー・ひとり問屋 スタジオ木瓜主宰 日野明子さんが 幡の「いいもの」をセレクト

〈日野明子プロフィール〉

1967年生まれ。

共立女子大学家政学部生活美術科に入ったことで、工業デザイナーの秋岡芳夫先生に教わる倥傯を得る。

大学卒業後、北欧とクラフトに強い百貨店の松屋の会社である商社に入社し7年。営業の面白さを知った時に、会社が解散。営業の面白さが忘れられずに、1999年に「スタジオオ木瓜」として独立。

現在、ひとり問屋、展覧会企画、地場産業アドバイザー、雑誌や新聞などの媒体への協力、大学での講義などをして

年中、駆けずり回って30年経ってしまいました。大学を卒業して小さな商社会社に勤めた時は営業で都内を回っていました。会社には多くの商品があり、質は良くても、埋もれて目の見えないモノも多々ありました。その中から「この店に合うはず」と、勝手に編集しての営業を開始。その結果、「気づかなかつた、こないモノがあったのか」と喜んでいただけました。はまきにお見合いの仲人がカッパルを成就させた状態。その出会いの成功が嬉しくて、独立してからも「モノと店の組み合わせ」を、自分の感覚で楽しんで営業しています。

このカタログ「THE BASIC」は既存の商品と、ほんのちよつとの改良を加えたアイテムで構成されています。井上企画・幡には季節に合わせ生地、厚みや目の詰まり具合を変えた、シンプルで肩が凝らないかたちが季節季節に合わせた素材で用意されています。

● 出会いのこと
井上企画・幡さんとの出会いは「井上博道」でした。「美の脇役」という1961年発行の美しいモノクロ写真の本を古書で手に入れて以来、時々ページをめくっていました。2023年の春。ある見本市で色鮮やかな幡さんのブースに引き寄せられるように入り、説明を受け、手渡された会社概要を帰路でめくって見たところ、「創業者・井上博道」の名を発見しました。驚いて翌日、改めて挨拶にいったのはいうまでもありません。そんなご縁から、奈良にお誘いいただきました。地場のものづくりに興味を持っていましたが、奈良の蚊帳や麻のことは全く知らない中、「知らない方が客観的な感想を伝えてもらえるから良い」と言ってお受け入れて下さいました。

● 素材のこと
「蚊帳」といえば、部屋に吊るす蚊除けの麻の蚊帳しか思い浮かばなかったのですが、井上企画・幡に通うことで「蚊帳織り」という織り方があり、この蚊帳織りの綿生地から、これだけさまざまなものが生まれるということを知りました。

「使い込むこと」が大好きな人間にとって、こんな変化は楽しくてたまりません。

まさかあんなにゴワゴワなものが綿だなんて。そもそも、いちいち、織った後で糊をつけているなんて。作り手たちは、不思議でもなんでもないのでありますが、こんな手間がかかることを「当然」と思っている作業していることに脱帽してしまいます。

さらに、あのゴワゴワがこんなにふっくらするなんて。

洋服の業界は流行り廃り、そして廃棄が問題になります。幡を避ける方向で動いていました。ものづくりも働き方も、捨てずに生かす。が常にベアスにある、と感じました。大学時代は「消費者をやめて愛用者になろう」と提唱されていた工業デザイナーの秋岡芳夫

INSTAGRAM



日野明子ブログ
うつわの連絡帖



@a_hino
日野明子さん



@baninoue_official
有限会社 井上企画・幡



@baninoue_museum
HIM



@ban_inoue
直営店



BAN INOUE
Online shop
www.ban-inoue-shop.com
Tel.0742-23-2820 (直通)